



センター長あいさつ (藤数庸一)

クリスマスと言えば、何色を連想しますか？赤？緑？実は、この色には意味があるって知っていますか？その由来について触れてみましょう。

緑は、昔、北ヨーロッパに住むゲルマン民族が厳しい冬を耐え、温かい春を待ち望む思いを込めて、常緑樹の樅木の周りにお供えをする風習からきています。その際に、誰かを犠牲にして神の怒りを鎮め、冬の厳しい寒波を少しでも和らげてもらおうとゲルマンの人々はしていたのです。

そこに、キリスト教の宣教師が入っていった際、この風習を見て、もうすでに神様が私たちのために犠牲を払ってくださっていると教えました。イエス・キリストが十字架にかかってくださった出来事を伝え、誰かを毎年犠牲にする必要はないと教えたのです。その時、宣教師は、この風習を絶つために、樅木をもみの木に代えたのです。そこから、クリスマスツリーはもみの木となりました。緑は、神様が犠牲を払って与えてくださる「いのち」を表すことになりました。

そして、赤は、この風習に代わる人々の拠り所として教えられた、すべての人のためにイエス・キリストが十字架にかかれ流された血を表して、神様はすべての人を愛しておられることを表すことになったのです。

皆さんの上に、クリスマスの祝福が豊かにありますように。



特集

第一次反抗期(イヤイヤ期)って？

0歳児の赤ちゃん期は、無条件にかわいく、どんな仕草にも愛おしさを感じます。少ししゃべり始めたり、歩き始めたりするとその成長を周りの大人たちが拍手をして喜びます。ですが、2歳前後になるとそのかわいなお口から発せられるイヤイヤ言葉と、とても動かない態度に、親は「我が子に何が起ったのか」と悩んだり、途方に暮れたり、腹が立ったりします。そうです、これが「第一次反抗期」、世に言う「イヤイヤ期」なのです。子どもそれぞれに違いはありますが、親にとっては悩ましいこの反抗期も、子どもにとってはとても大切な成長の証です。今回はそんなイヤイヤ期について少し触れてみたいと思います。

反抗期って何？

○なぜ何でも「イヤ」と言う？なぜ反抗する？

2歳〜3歳ごろになると「イヤ」と言うのは、「自分でやってみよう」という意思が強くなること、また自分なりに考えた「順番」や「こだわり」が出てくるからです。それらが満たされない時、まだまだ自分の言葉で適切に気持ちを表現することができないこの時期の子どもは、ただ一言「イヤ」と自分の気持ちを表します。

「イヤ」には「自分でやりたい」「あっちが良かった」「今はやりたくない」など、自分はどうしたい、こう考えているという色々な気持ちが含まれているのです。

○なぜ癇癇を起こすの？

この時期の子どもは世界の中心は自分です。自分の思い通りにならない世界に対してイライラして癇癇を起こします。この癇癇は親にと

ってはしんどいことですが、子どもにとっては自我を確立していく大切なことなのです。

○いつまで続くの？

個人差はありますが、3歳過ぎから徐々に感情をコントロールする能力が発達したり、自分以外の人の気持ちも少しずつ理解できるようになってきたりします。また、自分の伝えたいことを言葉で伝えることがだんだんと上手になってくるため、自然に第一次反抗期はおさまってきます。

自我を確立する大切な時期、と言っても、忙しい朝からでも動かない子どもにはイライラがつづける日々…。どのように対処していけば良いかと悩みますね。

理解と対応

○自分のことを自分でしたい

大きくなれば、親は「できて当たり前」と思いますが、2歳前後の我

が子には色々親がしてあげないと！と思ってしまいます。ですが、子どもの精神は思うより早く成長しています。

この時期に、「いいからいいからお母さんがやってあげるよ」と子どもの自発的なやる気を奪ってしまつと、大きくなったときに「お母さん、どうしたらいい？」と指示待ちのまま大人になってしまつこともあります。反発の少ないおとなしい子どもは特に、自身のやる気の芽を摘まないように気をつけてあげましょう。



通信 (のこのこ) くらまのっ子 児童家庭支援センター



令和7年12月号 (第9号) (通算31号)

運営者 特定非営利活動法人白浜レスキューネットワーク



○感情のコントロールができない
自分の思うままに感情を表現し、人とぶつかったり、失敗したりすることで、子どもなりに自分の感情を理解し、それを適切に表現する方法を学んでいきます。将来、言いたいことを言える、話し合える人になる為に必要な感情爆発なのです。



【対応】時間に余裕を持たせ、できるだけ自分でやらせてあげる。子どものやり方を尊重してあげる。
○子どもには子どもの意思がある
親から与えられた物事を与えられたようにしたくないのがイヤイヤ期です。「子どもは親の分身ではない、ひとりの人だ」ととらえると納得できるかも。
【対応】選択肢を与えてあげる。親から言われた通りにするのはなく、服や靴下等、「どっちがいい？」と自分で選ぶことで、「自分で選んだ」という満たされた思いをもつことも出来ます。

【対応】周りの大人が子どもの感情を落ち着いて受け止め、子どもなりの理由を聞き、共感を示しながら粘り強く諭したり、サポートすることで、次第に感情のコントロール能力を高めることが出来ます。
【気をつけたいこと】
×子どもの一時的な感情を抑えるために、言いなりになる
子どもはとっても賢いので、暴れると自分の思い通りになっていくことを学んでしまいます。良いこと悪いことの判断がつきにくくなり、とりあえず暴れるという手段を身につけてしまいます。
×感情に任せた叱り方をする・過度な無視をする
これらは子どもの人格形成に影響を及ぼします。愛着が形成出来なかったり、感情をうまく出せなくなってしまうと、人の顔色をみて行動するようになってしまったりします。
▲親がストレスでしんどくなる
親だって我慢するばかりでは心を病んでしまいます。いっぱいいっぱいになった時には、少し子どもから離れたら（お父さんお母さんが選手交代する等）、誰かに話を聞いてもらうなど、息を抜ける場が必要です。案外、そういった時に子どもを抱きしめてあげるのも、お互いに心



（参考文献『スウェーデンに学ぶ「幸せな子育て」ー子どもの考える力を伸ばす聴き方・伝え方』岸田雪子 著）
しんどい時には周りの人に愚痴を聞いてもらいましょう。のこのこスタッフにもご相談ください。



一人で悩まずに一緒に考えませんか

こどものこと、親のこと、家族のことで悩み事のある方、地域や学校で気になる児童・生徒のことを心配されている住民の方や先生方、このこのこのスタッフと一緒に考えていきませんか。小学生・中学生・高校生も相談可です。

まずはお電話・LINE・メールでご相談ください

必要に応じてお越しただり、お伺いしてお話しすることもあります

ささいなことでもお電話ください

0739-45-8818

留守番電話の場合にはお名前だけ残していただければ、のちほど連絡しますので電話番号通知でお電話ください。

9:00~17:45

LINE くまのっ子のこのこ



nokonokojikasen@gmail.com

文章をうまく書けなくて大丈夫です。かける範囲で書いてくださればお返事します。





～親子で遊びに来ませんか～



ここ数年、夏の次には冬のような気温になり、秋を感じる期間が短くなっています。秋は気温の変化、木々の変化、空気の変化などが、見たり感じたりできる季節です。短い秋ですが、色々な変化をお子さんと見つけて、感じてみてくださいね。また、一日の気温差が大きくなっていますので、体調にはお気を付けください。



12月の予定

親子ひろば

12月 8日(月) 自由遊び・紙芝居など
12月22日(月) 9:30～11:00

親子リトミック

12月17日(水) 10:00～10:40頃

(定員) 8組

申し込みが必要です(右のQRコードから)
動きやすい服装でお越しください



のこのこ食堂

どの年齢の子どもさんにも利用していただけます

12月15日(月) 開始時間 11:00
(親子100円) ※大人一人増えるにつき+100円



* 開催場所について *

| 日 | 12/8(月)・22日(月) | 12/17(水) | 12/15(月) |
|----|--|----------|----------|
| 内容 | 親子ひろば | 親子リトミック | のこのこ食堂 |
| 場所 | 白浜バプテストキリスト教会 白浜町 3137-9 (TEL 0739-45-8818) | | |

就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。遊びながら、子育ての悩み等お話もできます。教会での開催時(のこのこ食堂)は、はまゆう病院駐車場をご利用ください。

授乳スペース、おむつ替えスペースあります

15日は月1回の、のこのこ食堂の日です。食堂利用のみ予約が必要です。利用される方は
12月11日 17時00分までにご予約下さい。右のQRコード又は、電話にてご予約いただけます。
※NPO 法人白浜レスキューネットワーク子ども食堂事業の一環として、のこのこ食堂を開催します。



くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ

連絡先 TEL・FAX 0739-45-8818



のこのこインスタ



のこのこHP



G mail





12月になり、今年もあとわずか。2025年は皆様にとってどんな一年でしたでしょうか。2026年が素敵な一年となりますように。子ども達が安心して健やかに育つことができる、安全な世の中になるように…心から願っています。

子育ては楽しいだけではなく、しんどさや悩みがつきものです。のこのこでも、皆でしんどさも楽しさも分かち合えるよう、親子でゆったり、ほっこり出来る場をつくり、お待ちしております。



親子ひろば
1月26日(月) 自由遊び・紙芝居など
9:30～11:00

親子リトミック (定員 8組)
1月21日(水) 10:00～10:40 頃
申し込みが必要です(右のQRコードから)
動きやすい服装でお越しください

のこのこ食堂
1月19日(月) 開始時間 11:00～
(親子 100円) ※大人一人増えるにつき+100円
(定員) 20組

のびのびリトミック (定員) 3組
1月8日(木) 10:00～11:00 頃
♡子どもさんの発達が気になっている保護者さん、
大勢のお友達がいる場所が苦手な子どもさんなど
が対象です。詳しくはお問い合わせください。



*** 開催場所について ***



| 日 | 1 / 26 (月) | 1 / 8 (木) | 1 / 21 (水) | 1 / 19 (月) |
|-----|--|-----------|------------|------------|
| 内 容 | 親子ひろば | のびのびリトミック | 親子リトミック | のこのこ食堂 |
| 場 所 | 白浜バプテストキリスト教会 白浜町 3137-9 (TEL 0739-45-8818) | | | |

就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。遊びながら、子育ての悩み等お話もできます。教会での開催時(のこのこ食堂)は、はまゆう病院駐車場をご利用ください。

授乳スペース、おむつ替えスペースあります

19日は月1回の、のこのこ食堂の日です。食堂利用のみ予約が必要です。利用される方は
1月15日 **17時00分までにご予約**下さい。右のQRコード又は、電話にてご予約いただけます。
※NPO 法人白浜レスキューネットワーク子ども食堂事業の一環として、のこのこ食堂を開催します。



くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ

連絡先 TEL・FAX 0739-45-8818



のこのこインスタ



のこのこ HP



G mail

